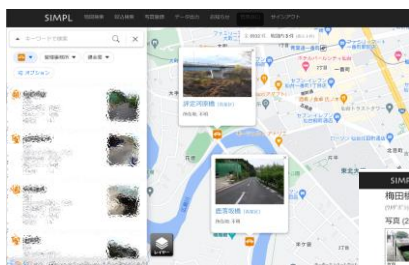


インフラ管理・防災支援ソリューション（スマサポ）

低コストですぐに始められるインフラ関連データの管理・活用

サービス概要

社会インフラデータ管理アプリ（スマサポ）は、橋梁、トンネル、法面、シェッド、舗装、河川、街灯、標識など、様々なデータを統合的かつ効果的に管理するための仕組みです。施設や設備の設計に関するデータ、点検、診断、補修に関するデータ、補修業務の発注や日常の作業の履歴など、社会インフラに関するデータを統合して保管・管理し、業務において効果的なデータ活用環境を提供します。また、アプリに保存したさまざまなデータは分析機能を使用して業務を効率化することができます。クラウドサービスとして提供されるため、初期費用、構築費用は必要ありません。利用料のみで使い始めることができます。また、ドローンやセンサー等のデータにも対応できるので、日常のインフラ管理に加えて防災支援も役立ちます。



地図からインフラデータを検索
周辺施設や防災データなどと
合わせて可視化

さまざまなインフラデータを
一元的に管理することで、現場
業務を効率化、インフラ管理の
マネジメントの高度化を支援



施設の情報をまとめて管理
するカルテ機能、写真や諸元
過去の関連情報を時系列で
表示（タイムライン）

導入効果

インフラ管理業務の 時間を半減

- ・過去の資料を探したり、報告資料作成したりする作業を効率化
- ・状況確認、傾向分析、要因分析、健全性診断や補修計画をサポートします

システムコストを 1/3に

- ・あらかじめ用意されたアプリケーション活用により開発コストが不要に
- ・クラウドと最新のアーキテクチャにより、安価にサービスを提供

課題・ニーズ

- 点検、補修の事前準備や現場作業で過去の資料・データを見られないため、点検、補修等の業務効率が悪い
- 過去の情報を使うと業務に役に立つのはわかるが、どうすればよいのかお手本が欲しい
- 既存システムを置換や更新することはできないが、データを活用して手軽にDXをはじめたい。

導入後

- 点検、診断、補修等の業務に必要な資料・データをシンプルな画面で、すぐに探せて確認できる
- 先行している自治体や企業の可視化・分析方法を参考に、地域・企業に適した活用方法をアドバイス
- 現在のシステムはそのまま、国が提供するDBも活用して、安いコストで手軽にDXを進められる

特長

内閣府 SIP 戦略的イノベーション創造プログラムを通じて研究開発された、インフラ管理に関する標準的なデータモデルとクラウドベースのITアーキテクチャにより持続可能な構成を採用。また、SIPの社会実装プロジェクトの実証成果と実務で利用者の声を反映して定期的に機能を改善し、現場のニーズと技術のシーズの最適なバランスを実現しています

事例紹介

現在、自治体や民間企業 約50団体、17種類(※)、約78,000施設、約100万件のデータが登録され、日常のインフラ管理で活用されています。

(※)橋梁、トンネル、カルバート、シェッド、横断歩道橋、舗装、道路標識、道路照明、河川、ため池、砂防ダム等

A県及び県下市町村

県及び市町村にて橋梁、トンネルなど約5,000施設もの施設データを管理。

アドホックなデータ分析機能を活用し、業務DXを実現。また、地域の大学と連携し、センサーデータを活用したインフラ維持管理の研究などにも活用されています。

B市

橋梁、トンネル、シェッド等の大型構造物の管理と合わせて、道路（舗装）、街灯や標識（道路付属物）など関連する施設の情報を統一的に管理。

約30,000施設を統合管理することで、UX/UIを高めるシナジー向上を図っています。

その他の地方自治体や民間企業

100施設程度の小規模管理から、単一種類の施設が数万件に至る膨大なデータ管理まで、様々なケースで運用されています。毎年増加する管理施設種類やデータ件数に対しても、柔軟に対応可能としています。

「行政のDX」で暮らしの安全を向上。Azureを基盤としたプラットフォームによってインフラの維持管理を高度化

<https://basisconsulting.co.jp/archives/news/simplcasestudy01news>



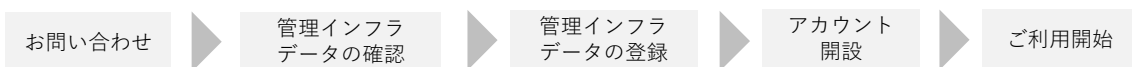
サービスメニュー

社会インフラデータ管理アプリ（スマサポ）は管理施設数に応じた利用料モデルのクラウドサービスです。標準サービスは、初期費用無料でサービス利用料のみで利用できます。

初期費用	標準サービス利用の初期費用は無料
サービス利用料	管理施設数に応じてサービス利用料が必要 例) 橋梁（15m以上）100施設まで ¥100,000～（年額） 橋梁（15m未満）1000施設まで ¥600,000～（年額）
データ登録費用	標準登録ツール無料、有償の登録サービスあり 例) 1施設あたり ¥800～、データ登録ツール開発：¥400,000～
カスタム費用	独自要件にあわせた有償カスタマイズも可能

導入手順

・ご契約後、以下の流れで利用開始となります



必要に応じてカスタマイズ可能

問合せ先

お問い合わせフォーム: <https://basisconsulting.co.jp/contactus>、またはE-Mail: info@basisconsulting.co.jp 宛にご連絡ください。弊社担当者から連絡して、別途ヒアリング、ご提案させていただきます。

株式会社ベシスコンサルティング SIMPL（スマサポ）担当窓口

TEL: 03-6240-0340

株式会社ベシスコンサルティング

〒113-0033 東京都文京区本郷1丁目5-11 水道橋こんぴら会館4階

TEL: 03-6240-0340 E-mail: info@basisconsulting.co.jp